

## SMAPの来訪に歓声

8月24日(水)、国民の人気アイドルグループのSMAPのメンバー5人が歌津中学校を訪れ、町内の小中学生を招待してのイベントが行われました。

「被災地の子どもたちを楽しんでもらいたい。」と行われたこのイベントでは、SMAPのメンバーへの質問コーナーやSMAP人気総選挙、ミニライブなどが行われ、会場には熱気と歓声が響き渡っていました。また、ステージに生徒を上げてメンバーと一緒に歌うという企画も行われ、ステージに上った生徒たちは緊張しながらも楽しそうに歌い、サイン入りのCDがプレゼントされると、大喜びしていました。

イベントの最後には、会場に集まった全員と一人ずついい握手をし、激励の言葉をかけてくれました。SMAPの皆さんありがとうございました。



## 多くの公用車が流失した当町へ支援車両が贈られました



東日本大震災により69台の公用車が流失した当町に、台湾草屯扶輪社、台湾雙和扶輪社、築館ロータリークラブ、倉敷東ロータリークラブから3台の車両が寄贈されました。また、旧歌津町とイタリアのベザーノ市が姉妹都市提携を結んでいたことや、ロータリー財団国際親善奨学生でオペラ歌手の角南有紀さんがナポリに留学していたことから、角南さんを通じて国際ロータリーイタリア全地区から義援金をいただき、倉敷東ロータリークラブ、築館ロータリークラブと共に2台の車両が寄贈されました。

9月3日(土)に役場仮庁舎会議棟で行われた支援車両贈呈式では、築館ロータリークラブの浅野良弘会長から「1日も早くきれいな海、魚、南三陸町の皆さんが、元通りになってくれることを願っています。」と激励の言葉をいただきました。



## 2千人が犠牲者に黙とう

東日本大震災の発生からちょうど半年となる9月11日(日)、ベイサイドアリーナを会場に「東日本大震災犠牲者南三陸町慰霊祭」が執り行われ、およそ2千人が参列しました。

はじめに、参列者全員で黙とうを捧げたあと、町長が「町を代表し、お亡くなりになられた多くの方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、未だ行方不明の方々の一瞬も早い発見を心より願うものであります。多くの皆様の尊い犠牲に報いるためにも、希望を捨てず、町民一丸となって、新たなまちづくりを進めていくことを、皆様の御霊の前にお誓い申し上げます。」と式辞を述べ、追悼の辞、御遺族代表の言葉に続いて、参列者全員が献花台に白い花を手向け、犠牲者を悼みました。

このたびの震災で犠牲となられた皆様のご冥福を心からお祈り申し上げます。

## みんなの児童館完成

9月5日(月)、志津川小学校体育館の隣に完成した「みんなの児童館」の竣工式が行われ、志津川小学校1年生の児童38名のほか、特別ゲストとして歌手でモデルの土屋アンナさんが出席しました。

この児童館は、日本最大級の共通ポイントサービスを運営するカルチャー・コンビニエンス・クラブとTポイントアライアンス企業70社が取り組んでいる、東日本大震災の被災地に児童館を建設するプロジェクトにより建築されたもので、南三陸町で完成した児童館は、その第1弾となります。

子どもたちと楽しくふれあった土屋さんは、「元気な子どもたちからエネルギーをもらいました。これからは私たちがエネルギーを与えられるように、もっと児童館を建てて子どもたちの希望になってもらいたいと思います。」と話してくれました。



## 気仙沼・本吉地区の代表に選出 ～第32回少年の主張～

9月7日(水)、第32回「少年の主張」気仙沼・本吉地区大会が志津川中学校で開催され、志津川中学校3年生の高橋伊大裕さん(㊦塩入)が見事、最優秀賞に選ばれ、宮城県大会への出場を決めました。

この日発表したのは、「思いを届けて」という題名の主張で、日本を代表する世界的なジャズ・トランペット奏者である日野皓正さんとの出会いや東日本大震災での体験を通して、自分が成長していく姿と今後の展望などを力強く発表しました。

高橋さんは、「まさか、最優秀賞に選ばれるとは思わなかったけど、これまで1番の発表ができました。」と話し、また、「今回の震災で、すべてを失ったけど、これまで世界中の人から受けた支援に恩返しできるように、部活や勉強を頑張りたいと思います。」と話してくれました。

